

施策評価シート

記載年月	平成30年9月
対象年度	平成29年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	042	都市間交流の促進				
総合計画	基本目標		人とコミュニティをはぐくむ文化のまち（文化・学習）		担当部署	市民協働推進部 協働推進課
	基本施策	03	国際化と都市間交流の推進			
めざす姿	姉妹都市・友好都市との文化、教育、経済、産業など広範な分野で、地域特性を活かした交流活動を多くの市民参加の下で実施しています。また、市民の自主的な交流活動の支援により、住民相互の理解が深まり、都市の魅力が高まっています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(事業費)						
当初予算額	645,000	665,000	676,000	690,000	669,000	623,000
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	210,000	210,000	210,000	210,000	210,000	210,000
一般財源	435,000	455,000	466,000	480,000	459,000	413,000
予算現額	645,000	665,000	676,000	671,000	923,000	0
決算額	559,985	566,794	595,663	520,234	898,928	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	204,000	207,000	183,000	137,520	0	0
一般財源	355,985	359,794	412,663	382,714	898,928	0
執行率	86.8	85.2	88.1	77.5	97.4	0.0
(人件費)						
職員数	1.02	1.02	0.82	0.82	0.80	0.00
職員人件費	8,152,215	7,766,030	6,388,819	6,389,852	6,145,299	0
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
嘱託員人件費	0	0	0	0	0	0
(間接経費)						
間接経費	285,967	278,665	220,811	219,780	1,713,004	0
総コスト	8,998,167	8,611,489	7,205,293	7,129,866	8,757,231	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
佐久穂町との交流事業に参加した市民の数	252	実績	142	206	175	191	260
	人	達成率	54.6	79.2	67.3	73.5	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

交流事業の一部所管替えがあったため、計画値を当初から補正している。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている
達成できている点	市民との協働による交流事業の実施。	市民との協働による交流事業の実施。	市民との協働による交流事業の実施。	市民との協働による交流事業の実施。
達成できていない点	広範な分野における交流の実現。	広範な分野における交流の実現。	広範な分野における交流の実現。	広範な分野における交流の実現。

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>昭和54年10月に長野県八千穂村と姉妹都市盟約を締結した。平成17年3月に八千穂村が佐久町と町村合併し佐久穂町となった後も引き続き姉妹都市盟約を締結し、地域特性を生かした市民対象の交流事業と各種イベントで佐久穂町特産物の販売や姉妹都市のPRなどを行い、市町の交流を深めている。近年は、市民・町民による自発的な交流も行われている。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>姉妹都市佐久穂町との交流事業のうち、参加者が高齢化している事業があるので、幅広い年齢層が参加できる事業を検討していく必要がある。また、佐久穂町との交流事業は昭和58年より市民団体に協力をいただき実施しているが、今後も市民中心の交流事業を実施するために後継者の育成と団体が自立して活動できる組織体制が必要である。</p>
今後の展開
<p>佐久穂町との交流については、幅広い年齢層の市民が交流に参加でき、教育・経済・環境等、時勢に応じたものを取り入れ、市と町それぞれの地域特性を生かした内容の交流事業の実施を検討していく。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
姉妹都市交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・友好都市交流協会との、市民を対象にした交流事業の実施（春の友好訪問、自然の旅、親子農産物収穫体験等） ・佐久穂町への郷土芸能派遣 ・イベント時の姉妹都市PR 	<ul style="list-style-type: none"> ・友好都市交流協会との、市民を対象にした交流事業の実施（春・秋の友好訪問、自然の旅、親子農産物収穫体験等） ・佐久穂町への郷土芸能派遣 ・イベント時の姉妹都市PR 	<ul style="list-style-type: none"> ・友好都市交流協会との、市民を対象にした交流事業の実施（春・秋の友好訪問、自然の旅、親子農産物収穫体験等） ・佐久穂町への郷土芸能派遣 ・イベント時の姉妹都市PR 	<ul style="list-style-type: none"> ・友好都市交流協会との、市民を対象にした交流事業の実施（春・秋の友好訪問、自然の旅、親子農産物収穫体験等） ・佐久穂町への郷土芸能派遣 ・イベント時の姉妹都市PR
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	-----			
市民協働推進部 協働推進課	台風による中止や保養所やちほの改修工事のため、例年実施している一部事業は実施できなかったが、その他の交流事業は計画通り実施できた。	友好都市交流協会との協働により、市民参加事業を計画通りに実施できた。	参加人数は前年度からやや減少したが、友好都市交流協会との協働により、市民参加事業を計画通りに実施できた。	府中友好都市交流協会との協働による事業を計画通り実施できたほか、市民による自主的な交流も行われ始めている。
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	2,732			
【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H29年度		H30年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 姉妹都市交流事業	30		669,000	898,928	623,000	姉妹都市佐久穂町との交流事業の実施	B	1
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			669,000	898,928	623,000			

施策評価シート

記載年月	平成30年9月
対象年度	平成29年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	043	国際化の推進					
総合計画	基本目標		人とコミュニティをはぐむ文化のまち（文化・学習）			担当部署	市民協働推進部 協働推進課
	基本施策	03	国際化と都市間交流の推進				
めざす姿	日本人と外国人市民相互が言語・文化の違いを理解し、多様な価値観を認め合いながら、誰もが安心してともに生活できるまちづくりを進めています。また、海外友好都市との交流を通して、市民の国際理解の推進に努めています。						

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(事業費)						
当初予算額	11,781,000	12,102,000	9,517,000	10,835,000	14,694,000	15,152,000
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	8,309,000	260,000	260,000	260,000	300,000	651,000
一般財源	3,472,000	11,842,000	9,257,000	10,575,000	14,394,000	14,501,000
予算現額	11,781,000	12,102,000	9,555,000	10,854,000	14,440,000	0
決算額	8,854,437	9,159,649	7,701,443	10,474,279	13,989,456	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	192,500	151,000	226,000	260,000	231,500	0
一般財源	8,661,937	9,008,649	7,475,443	10,214,279	13,757,956	0
執行率	75.2	75.7	80.6	96.5	96.9	0.0
(人件費)						
職員数	2.41	2.41	1.61	1.61	1.90	0.00
職員人件費	19,261,607	18,349,150	12,543,901	12,545,930	14,595,086	0
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
嘱託員人件費	0	0	0	0	0	0
(間接経費)						
間接経費	675,663	658,414	433,542	431,519	4,068,385	0
総コスト	28,791,707	28,167,213	20,678,886	23,451,728	32,652,927	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
府中国際交流サロンボランティア登録者数	130	実績	142	147	165	211	140
	人	達成率	101.4	105.0	117.9	150.7	
外国人の日本語学習会参加者数	3,390	実績	4,212	4,462	4,702	4,827	3,970
	人	達成率	106.1	112.4	118.4	121.6	
友好都市ヘルナルス区へのホームステイ派遣者数	6	実績	6	6	6	6	6
	人	達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

外国人人口の増加とともに、日本語学習会への参加者は増加している。
ヘルナルス区へのホームステイについては、計画通りの人数を派遣できている。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている
達成できている点	府中国際交流サロンでの日本語学習会への参加者数、ボランティア登録者数の増加。	府中国際交流サロンでの日本語学習会への参加者数、ボランティア登録者数の増加。	府中国際交流サロンでの日本語学習会への参加者数、ボランティア登録者数の増加。	府中国際交流サロンでの日本語学習会への参加者数、ボランティア登録者数の増加。
達成できていない点	より多くの市民が参加できるヘルナルス区との交流事業の実施。	より多くの市民が参加できるヘルナルス区との交流事業の実施。	より多くの市民が参加できるヘルナルス区との交流事業の実施。	より多くの市民が参加できるヘルナルス区との交流事業の実施。

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果

平成7年4月に市民ボランティアの協力からなる府中国際交流サロンが設立され、在住外国人への日本語学習会を週3日5回開催しているほか、外国人と日本人との交流事業、生活に必要な情報提供や簡易な相談ができる場として活動を行っている。日本語学習会は市民ボランティアの協力により運営されているため、ボランティア養成・レベルアップのための研修会を年2回実施している。また平成17年2月には、東京外国語大学との協働事業として児童学習支援を開始した。外国出身や外国とつながりがあり、日本語での授業に困難がある市内の小・中学生を対象に、東京外国語大学の学生ボランティアにより週1回、日本語・学習支援を行っている。

生活情報の提供としては、平成7年12月から「府中インフォライン」を年4回発行している。平成18年4月からは、従来の日本語・英語に中国語・ハングルを加えた4か国語表記で発行している。

ウィーン市ヘルナルス区とは平成4年8月に友好都市協定を締結し、友好訪問団の受け入れ、学校間・施設間の交流、写真展の開催などを実施している。平成6年度からは、府中市の青少年（高校生）をヘルナルス区へホームステイ派遣しており、ヘルナルス区からの府中市への高校生派遣の受け入れも行うなど、国際理解と国際意識を持つ人材の育成を推進し、友好都市としての交流関係を継続・発展させてきた。

外国人学校児童・生徒保護者への補助金事業は、平成6年度に開始した。当初の補助額は1,000円/月であったが、平成8年度から2,000円/月に改正した。

今後の課題、状況や市民ニーズの変化

府中国際交流サロンで現在実施している日本語学習会等の支援を継続するとともに、役割を分担しながら、生活支援等も含めた多文化共生の推進を図る必要がある。そのために、市民ボランティアの育成・確保や、関係機関との連携が求められる。

生活情報の提供については、外国人の必要とする情報の把握と、迅速・的確に発信するルート・手段の研究と構築が必要である。

友好都市ヘルナルス区との交流では、多くの市民がヘルナルス区との交流事業に関心を持ち、交流に参加できる事業を検討する。

今後の展開

府中国際交流サロンにおける日本語学習会や日常生活情報の提供等、現在の取組を継続するほか、サロンの認知度の向上を図る。市とサロンが役割を分担し、外国人に対する支援を拡充し、多文化共生の推進を図る。

プラッツ内の府中国際交流サロンを活用し、市民が参加しやすい国際交流の機会を提供し、市民の国際理解の向上を図る。

児童・生徒に対しては、東京外国語大学との連携による児童学習支援を継続するほか、関係他部署とも連携して支援に当たる。

緊急（災害等）時における支援体制や情報提供の充実について検討し、多言語で確実な情報を迅速に伝えられる手法の確立を図る。

ヘルナルス区との交流事業では、市民が関心を持てる情報の提供や、多くの市民が参加できる交流事業を検討していく。

外国人学校児童・生徒保護者への補助金事業は、他自治体の実施状況を把握するなどして、補助額の適正化に努める。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
友好都市交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市高校生等派遣事業 ・ヘルナルス区友好訪問団の来訪受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市高校生等派遣事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市高校生等派遣事業 ・ヘルナルス区高校生の府中ホームステイ 	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市高校生等派遣事業 ・ヘルナルス区高校生の府中ホームステイ ・友好都市締結25周年記念事業
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	ヘルナルス区へのホームステイ派遣事業は、計画通りの人数を派遣できている。			
市民協働推進部 協働推進課	ホームステイ派遣を継続して実施できている。			
事業種別	例年の府中市からのホームステイ派遣に加え、ヘルナルス区からのホームステイ派遣受入れも実施できた。			
主要な事務事業	相互ホームステイ派遣を実施したほか、友好都市締結25周年を迎え友好訪問団の相互訪問を行った。			
4か年事業費計(単位:千円)	28,000			
国際交流推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・府中国際交流サロンの運営（日本語学習会、児童学習支援、日本語教授法研修会、国際交流講演会、文化交流事業等の実施） ・多言語情報紙「府中インフォライン」の発行 ・市民団体の国際交流活動に対する支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・府中国際交流サロンの運営（日本語学習会、児童学習支援、日本語教授法研修会、国際交流講演会、文化交流事業等の実施） ・多言語情報紙「府中インフォライン」の発行 ・市民団体の国際交流活動に対する支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・府中国際交流サロンの運営（日本語学習会、児童学習支援、日本語教授法研修会、国際交流講演会、文化交流事業等の実施） ・多言語情報紙「府中インフォライン」の発行 ・市民団体の国際交流活動に対する支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・府中国際交流サロンの運営（日本語学習会、児童学習支援、日本語教授法研修会、国際交流講演会、文化交流事業等の実施） ・多言語情報紙「府中インフォライン」の発行 ・市民団体の国際交流活動に対する支援
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	府中国際交流サロンでの日本語学習会への参加者数やボランティア登録者数は増加している。サロンと東京外国語大学との協働により、「外国人のための『やさしい防災ノート』」を作成した。			
市民協働推進部 協働推進課	府中国際交流サロンでの日本語学習会や文化交流活動を継続しているほか、サロンと東京外国語大学との協働による取組も前年度に引き続き実施した。			
事業種別	府中国際交流サロンでの日本語学習会や文化交流活動を継続し、参加者数は増加している。			
主要な事務事業	日本語学習会等の活動を継続しているほか、市民活動センターでの国際交流イベントも開始した。			
4か年事業費計(単位:千円)	17,148			
外国人学校就学支援事業	外国人学校に在籍する児童・生徒の保護者に対して、補助金を交付する。	外国人学校に在籍する児童・生徒の保護者に対して、補助金を交付する。	外国人学校に在籍する児童・生徒の保護者に対して、補助金を交付する。	外国人学校に在籍する児童・生徒の保護者に対して、補助金を交付する。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	申請に基づき補助金を支給した。			
市民協働推進部 協働推進課	申請に基づき補助金を支給した。			
事業種別	申請に基づき補助金を支給した。			
主要な事務事業	申請に基づき補助金を支給した。			
4か年事業費計(単位:千円)	3,264			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H29年度		H30年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 友好都市交流事業	30		7,416,000	7,308,156	5,605,000	友好都市ウィーン市ヘルナルス区との交流事業の実施	B	1
2 国際交流推進事業	30		6,798,000	6,321,300	9,067,000	在住外国人への支援及び市民団体の国際交流活動への支援の実施	B	1
3 外国人学校就学支援事業	30		480,000	360,000	480,000	外国人学校に在籍する児童・生徒の保護者に対して、補助金を交付する。	B	1
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			14,694,000	13,989,456	15,152,000			